

福祉の

ひかり

光が丘地区社会福祉協議会



第103号

発行 光が丘地区社会福祉協議会
 事務局 相模原市中央区並木 4-7-9
 光が丘公民館内
 電話 042-707-1332
 メール hikarigaokatiku@sagamiha
 rashishakyo.or.jp
 編集 広報委員会

光が丘地区ふるさとまつり キッズコーナーなどに絞って開催

8月20日(土) 午後3時45分～2時間
 光が丘小校庭に大勢の子どもが参加



地区社協は子どもに
ジュースを配布



ヨーヨー釣りにも
沢山の子どもが集まりました



まつりは太鼓の連打で始まり
「青葉3丁目びびき太鼓」の皆様

サマーチャレンジ村
プログラム

8月	10:00~12:00	13:30~15:30
8日 (月)	開村式 Mr.T.Kマジック 講座「子どもだって だまされないぞ!」	おたのしみ工作 (万華鏡) 終了後 片付け (以下も同じ)
9日 (火)	こどもの防災教室 講師:南 雄二	自習 (工作の続き)
15日 (月)	ものづくり講座 からくりボード 講師:伊藤 正和	ものづくり講座 染色 講師:西川 睦 小山 日出野

コロナ感染症予防のため日程・プログラム
が変更されました。



9日こども防災教室



15日ものづくり講座

・参加児童数 25人
 ・スタッフ 菅沼、西本、岡口

夏休みの子ども達が大人達と共に
 過ごす7回目の「サマーチャレ
 ンジ村」を光が丘公民館大会議室
 で開催しました。

サマーチャレンジ村 においてよ

青木、加賀谷 5人
 ・中学生ボランティア 4人
 ・食事の提供 (8・9日はお弁
 当、15日はカレーライス)
 「グループにぎわい」による

主催・運営:チャレンジ光が丘
 協力:相模原市社会福祉協議会
 光が丘地区社会福祉協議会

福祉協力員研修



6月28日
福祉協力員 17名が参加

この研修は、福祉協力員の方に
地区社協の活動を理解していただ
くために実施しています。

- 1 認知症について
- 2 地域包括支援センター
- 3 ふれあいセンターについて
- 4 地区社協について
- 5 光が丘サポーター隊について
- 2〜5については地区社協の役

ご寄贈 車椅子と杖

寄付者 上岡 貴之 様 (緑が丘1丁目)

光が丘地域包括支援センターを通じて、新品同様の車椅子と杖をご寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。



員、担当が説明しました。
※福祉協力員は各自治会から1名の方を選んでいただき光が丘地区社協の福祉活動に1年間協力いただいています。

上岡健康団地

ホッコリ屋 開所式



開所式参加の方の記念写真

7月23日(土)上溝団地集会所にて、上溝団地健康団地推進協議会による「ホッコリ屋」の開所式が招待者32名を迎えて行われました。

2018年からスタートした健康団地計画ですが、コロナ禍で準備を進めることを余儀なくされました。感染はもちろん気を付けなければなりません、それ以上に何気ない会話、気の置けない人との笑い話、こういったことが人間の健康になくはならないと身をもって感じながら活動を続けられ、少しずつ形になってきました。

関係者への感謝と活動のお披露目を兼ねた式典の冒頭では、「ホッコリ屋」のこれまでのあゆみをまとめた動画が放映されました。式典に続いて、来賓のみなさんは「ホッコリ屋」を視察、コーヒーを飲みながら回覧されました。

自治会内の部活

杉の子自治会

私たちの地区は、自治会館ハイム集会場を使用しながら、多くの活動しております。

◇ 夢クラブ(老人会)のサークルでは

俳句・体操・生け花・ミュージックベル・クラフト・麻雀・詩吟・歩く会・カラオケ
を月1〜8回実施。

◇ 卓球・パンポン
◇ いきいきサロン
◇ 百歳体操は8年ほどになります。

体操終了後にはカフェを開いたり(現在はコロナ禍で中止)、ゲーム(ポッチャ、輪投げ、モルックなど)をやっています。



元気に百歳体操

高齢化率がちよつと高めですが、若い家族も増えています。